

研 究 協 力 の お 願 い

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名： 保存的管理が行われた sFGR type 2/3 の新生児予後に関連する因子の検討

1. 研究対象者および研究対象期間

2010 年から 2022 年の期間に妊娠 26 週未満で診断された臍帯動脈血流異常を伴う sFGR の患者さん（sFGR とは一絨毛膜二羊膜双胎のなかで、二人の赤ちゃんのうち、一児が-1.5SD 以下の発育不全がある場合、または二人の赤ちゃんの体重差が 25%以上ある場合と定義されます。）

研究対象者数は大阪母子医療センター（研究機関施設）で 40 例、当院を含む協力機関で 60 例の合計 100 例です。

2. 研究目的・方法

研究の目的は sFGR の保存的管理における新生児予後と予後不良に関連する因子を明らかにすることです。

研究の方法は、後方視的コホート研究です。国立成育医療センター、東邦大学大森病院、聖隷浜松病院、岐阜県総合医療センターの 4 施設より、診療録より収集したデータを統合して解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

胎児推定体重差、胎児血流異常、その他の指標（推定胎児体重、臍帯動脈、中脳動脈、静脈管）などの診療データを匿名化して収集します。

4. 個人情報の取り扱い

匿名化はデータ収集後すぐにおこなわれ、研究対象者のデータから氏名等の特定の個人を識別することができることとなる記述等を削り、代わりに新しく符合または番号をつけて匿名化をおこないます。収集されたデータはネットワークから切り離されたコンピュータを使用して記録された外部記憶媒体を施錠可能な場所に厳重に保管します。研究が終了し、保存期間終了後にはデータは削除・廃棄されます。

5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

産科・胎児診療科

高橋 雄一郎

電話番号：058 - 246 - 1111